

Let's Start 京都の農林漁業と暮らし

いきいきガイドブック



京都府農林水産業人材確保・育成センター
(京都府農林水産部)

京都府京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町
電話 : 075-414-4942
e-mail : ninaite@pref.kyoto.lg.jp

京都の自然が育む、
多彩な農林漁業

Life from Kyoto's nature

京都府は北から南に長く、日本海に面した北部から山地が広がる中部、平野が広がる南部まで、多様な地形と気候に恵まれています。この自然環境を活かし、地域ごとに特色ある農林漁業が展開されています。



Interview

京野菜の師匠の教えを力に
目指すは笑顔育てる
ニコニコ農園



つのだだし
角田忠司さん 2525農園 代表

栽培品目 万願寺とうがらし、えびいも
面積 ハウス7棟、露地3.5a
農業歴 6年

▼詳しくはこちら



角田さんにお話を聞いてみました！

Q. 農業をしようと思ったきっかけを教えてください。

実家は農家ではありませんでしたが、大学で農業経済を学んだことをきっかけに、一次産業に携りながら自分のやりたいことを見つけようと思い、農業の世界に飛び込みました。

Q. 農業を始めるまでにどんな準備をされましたか？

大学卒業後、関東の農業法人に勤務し、農業の基礎を学びました。本格的に独立を考え始めた頃、就農イベントで京野菜に魅力を感じ、京都のどこで何を栽培するとよいか調べる中で、のちに師匠となる方と出会いました。親身な対応と地域の温かさに惹かれ、福知山市に移住して万願寺とうがらしを作ることを決意しました。師匠のもとで研修を受け、栽培技術だけでなく、地域との関わり方など多くを学びました。

Q. 実際に農業を始めてみて、いかがでしたか？

独立直後は栽培環境に慣れず苦労しました。計画を見直しながら改善を重ね、現在はハウスを7棟まで拡大。生産を安定させることと働きやすい環境づくりを目指しています。

Q. 地域との関わりについて教えてください。

収穫体験や試食会を開き、京野菜の魅力を消費者に広く伝える活動をしています。地域では生産者同士の情報交換も盛んで、ライバルではなく仲間という感覚で何でも包み隠さず話せる関係が築けています。

Q. これからの目標を教えてください。

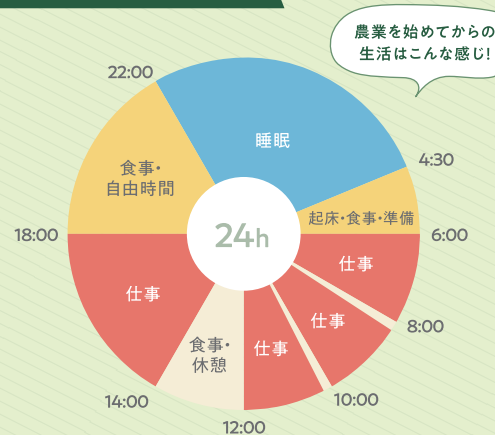
働く人がニコニコしながら仕事ができる場所を目指して、働きやすい環境づくりと技術継承を進め、農業の現場をもっと魅力的にしたいです。

Q. 京都で農業を始めたい方に向けて、伝えたいことはありますか？

京都には、全国的にも知られる美味しい京野菜がたくさんあり、販売面でも強みになります。新しく農業を始める方にとって心強い武器になるはずですが、農業は計画通りにいかないことも多いですが、そんな時こそ地域の方々とのつながりが支えになります。「農業をやってみたい」と思ったら、一歩踏み出してみてください。きっとその一歩を応援してくれる人がいるはずですよ。

Schedule!

1日の過ごし方



和やかな雰囲気の中、丁寧に作業



育てた野菜を味わう瞬間
思わず笑みがこぼれる

Interview

幼い頃に憧れた
この世界で
「森と人」をつなぐ
人となる



よしもと ゆうた
吉本悠太さん 京丹波森林組合

仕事内容 森林整備・造林

林業歴 4年

▼詳しくはこちら



吉本さんにお話を聞いてみました！

Q. 林業をしようと思ったきっかけを教えてください。

小学校の授業で職業について学んだ際、林業で働く方の姿を映した動画を見て、林業に興味を持ちました。高校卒業のタイミングで、林業に関わる道に進みたいと思い、林業関係の学校を探しました。

Q. 林業を始めるまでにどんな準備をされましたか？

大阪に住んでいましたが、京都府立林業大学校のオープンキャンパスに参加した際、専門的な林業技術が学べる環境に魅力を感じて入学を決意し、林業大学校で2年間学びました。人とのつながりを大切にでき、木工にも取り組める事業体で働きたいと考えようになり、京丹波森林組合が子どもたちへの森林環境教育に力を入れていることを知り、それに惹かれて就業を決めました。

Q. 今の業務内容や印象に残った取組はありますか？

就業当初は地元の小学生に向けた森林環境教育を担当していました。現在は京丹波町の職員と連携しながら町有林の造林・保育作業に携わっています。初めて大型のドローンを操作して獣害防護柵を山の中へ運搬した際はとても緊張しましたが、印象に残る経験となりました。

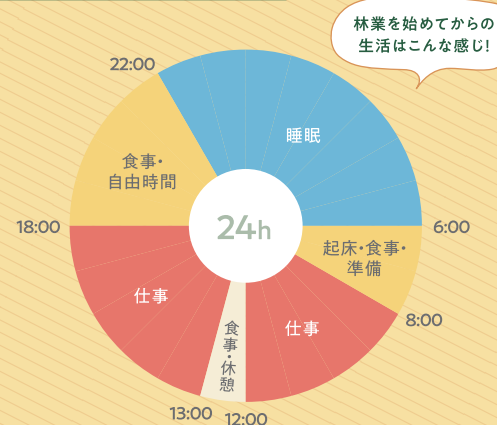
Q. 地域との関わりについて教えてください。

森林組合の仲間とジビエのBBQを楽しんだり、栗を分けてもらったりと、地域の特産物を通じて人とのつながりが深まっています。農山漁村地域では、しがらみが強いイメージされがちですが、住んでいてそのように感じたことはありません。地域の人に会ったら必ず挨拶をすることは大事だと感じています。

Q. 京都で林業を始めたい方に向けて、伝えたいことはありますか？

林業は危険を伴う作業も多いため、安全に作業することが何より大切です。その分、自分で学んだ知識や技術を活かせる場もあります。就業先を選ぶ際には、安全対策がどのように行われているのかが確認することが重要だと思います。

Schedule! 1日の過ごし方



Interview

叶えたい生き方を求めて
家族と共に京都の海へ



かいはつ まさつね
改發 匡恒さん

漁業種類 小型定置網、ひき縄、採貝藻、
なまこけた網、かき養殖など

漁業歴 9年

▼詳しくはこちら



Q. 漁業をしようと思ったきっかけを教えてください。

サラリーマンとして働く中で、組織に縛られない自由な働き方を求めるようになり、個人で取り組める漁業に興味を持ちました。情報収集を進める中で漁業就業フェアに参加し、個人漁師としての支援制度が整っている「京都府漁業者育成校 海の民学舎（うみのたみがくしゃ）」の存在を知ったことが、京都への移住と漁業就業を決意するきっかけとなりました。

Q. 漁業を始めるまでにどんな準備をされましたか？

海の民学舎では、座学と実地研修を通じて漁業の基礎を学びました。卒業後も師匠のもとで研修を続け、潜水漁業、定置網漁業、釣り漁業など、季節ごとの多様な漁法を習得しました。漁具は中古品や譲り受けたものを活用しながら漁法を拡大し、漁協の組合員資格を取得して、個人漁師として独立しました。

Q. 現在の仕事内容や今後の目標について教えてください。

現在では経営が軌道にのり、数年前に漁船を購入しました。潜水技術の向上や漁具の改良により、漁業を始めたときに比べて効率的に漁獲できるようになっています。また、自分の裁量で仕事を進められるため、家族との時間も大切にできています。今後は、サワラなどのブランド化の取組を進め、高品質な漁獲物を安定的に供給していきたいです。

Q. 地域との関わりについて教えてください。

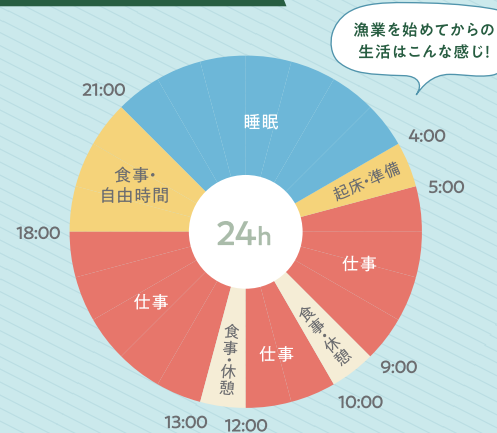
現在は、宮津市内に家族と暮らし、子どもは小学校に通学しています。地域行事や消防団に参加するなど地域活動にも関わる中で、地域に高齢の方が多いので頼られることも多いです。生活面では車があれば不便は少なく、家族との時間を大切にできる環境が整っています。

Q. 京都で漁業を始めたい方に向けて、伝えたいことはありますか？

京都に移住して、自由な働き方と家族との時間を両立できる生活が実現しました。漁業は、壁にぶつかることも多いですが、しっかり考えて工夫し、努力を重ねることで大漁に繋がれば、その楽しさは他の仕事では味わえないものだと思いますので、決してあきらめず挑戦を続けてほしいと思います。

Schedule!

1日の過ごし方



Interview

移住してまだ3年
もう地元民の
顔してます



たなか しょうたろう
田中昇太郎さん

仕事内容 ほうじ茶販売・イベント企画・マーケティング

町民歴 3年

たなか みよこ
田中美代子さん

仕事内容 茶加工品生産・観光体験スペース企画運営

町民歴 3年

▼詳しくはこちら



田中夫妻にお話を聞いてみました！

Q. 移住をしようと思ったきっかけを教えてください。

昇太郎さん：東京での生活はストレスも多く、夫婦でリラックスするお茶の時間を大事にしていた。そんな中、妻の実家に帰った時に、ドライブがてら遊びに来たのが和東町でした。色々飲みましたが和東のお茶が一番美味しかったです。景色も綺麗で、「いつかこんなところに住めたらいいよね」って話していて、コロナをきっかけに「やっぱり人生やりたいことをやらないか」と思い移住を決めました。このまちで、生産者さんの近くでお茶に携わる仕事をしたいという思いが強かったです。

Q. 移住するまでに、どんな準備をされましたか？

昇太郎さん：和東町活性化センターの方に町内を案内してもらいました。家は空き家バンクで見つけました。
美代子さん：地域にとって初めての移住者でしたが、ものすごく歓迎してもらえて嬉しかったです。まさか自分の親より年の離れた友達や、家族以外で「おかえり」・「ただいま」と言い合える人ができるとは思っていませんでした。

Q. 地域との関わりについて教えてください。

美代子さん：3年間地域おこし協力隊として活動したあと、地域のお母さんたちの後を継いで、和東茶を使った特産品をつくる「恋茶（こいちゃ）グループ」の代表をしたり、最近では、和東茶や郷土料理が体験できる「和東体験スペース 恋茶はん」を開業しました。

昇太郎さん：ほうじ茶専門店「桶力茶店（おけりきちゃてん）」の経営のほか、マーケティングや企画のスキルを活かし、町や地域イベントのプロジェクトマネージャーを任せていただくことも多いです。“当たり前の中に眠る魅力を活かす”がモットーです。

Q. これからの目標を教えてください。

美代子さん：地域の人口を増やしたい！まずできることといえば、私達のようにいつか和東に住みたいと思ってもらえるファンづくりをすることです。消費するばかりだった都会生活から一転して、それを支えるきらびやかなものを生み出している人の人間力のすごさに気づかせてくれた「このまちのために！」それが全てです。

Q. 和東町に移住したい方に向けて、伝えたいことはありますか？

昇太郎さん：田舎に移住して、大変だと感じることは寒さぐらいです。田舎ならではの「不便」を解決するのも楽しもうと思っています。自分の好きなものを選んで楽しむ都会の皆さん、田舎ならではの「巻き込まれる楽しさ」を味わってみませんか？

the Scene! 田中さんにとっておきのワンシーン



日々喘み続ける
「洗濯物を自由に干せる」幸せ

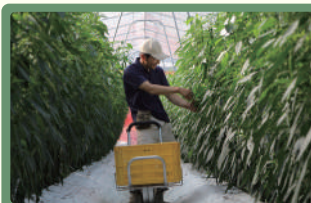


海のように広がる
「長井の茶畑」

Startup Support

※各種支援を受けるには要件があります。

※掲載している支援情報は、予算や制度改正等により変更または終了場合があります。



農業



林業



漁業



移住相談窓口

STEP 01
相談

専門の相談員に、農林漁業を始めるにあたっての疑問などを相談できます

農林水産業ジョブカフェ(オンライン相談もあります)

詳細・予約はコチラ▶



STEP 02
体験

●農業の適性を見極める
(ブレインターンシップ研修、就農インターンシップ研修)

●林業や地域の魅力を体験する
(京都の林業魅力丸ごと体験事業)

●漁業や地域への適性を見極める
(漁業インターンシップ)

STEP 03
研修

●就農に向けた実践的な栽培技術や経営手法等を学ぶ(農業大学校)
●独立就農のための実践研修の支援
(農業経営チャレンジ支援事業)
●茶業、酪農、肉用牛に関する知識や技術を学ぶ
(宇治茶実践型学舎、畜産人材育成研修制度)
●研修中の生活費等の支援(就農準備資金)

●森林・林業の基礎、経営管理、実践的な技術・知識を学ぶ(林業大学校)
※林業大学校への入学料・授業料の貸与を受けられます
(研修後に府内で林業就業する方は返還が免除されます)
●研修中の生活費等の支援
(緑の青年就業準備給付金)
※林業大学校の学生が対象

●漁村での定住を見据えながら、漁業就業に必要な技術・知識を学ぶ(海の民学舎)
※研修後に府内で漁業就業する方は授業料の返還を受けられます
●研修中の生活費等の支援
(次世代人材投資[準備型]事業)
※海の民学舎生が対象

STEP 04
就業

●新たに経営を開始する方の生活費等の支援
(経営開始資金)
●経営発展のための機械・施設等の導入の支援
(経営発展支援事業)

●移住・移転費補助、機材・器具の購入支援、技能向上の支援
(林業事業体経営力強化事業)
●試用期間から就業後のキャリアアップ研修(4段階)
(緑の雇用現場技術者育成対策事業)

●新規就業者への漁船・漁具のリース(リース期間終了後は無償譲渡)
(漁業担い手用漁船・漁具リース事業)

京の農業応援隊による
伴走支援

林業普及指導員による
伴走支援

水産業普及指導員による
伴走支援

京都・大阪・東京にて移住相談窓口を用意しています。遠方の方はオンライン相談もありますので、お気軽に京都移住コンシェルジュへお問い合わせください!

各窓口の
詳細・予約は
コチラ▶



京都府公式
移住・定住情報サイト
「今日と明日」▶



STEP 01 移住相談

STEP 02 イベント参加

STEP 03 現地訪問

STEP 04 移住



多種多様な
移住イベントを開催!



農業×就職×移住
体験してみませんか?

京都・農と暮らしの
インターン



＜詳細はコチラ

Kyoto Accessmap

— 京都丹後鉄道
— JR線
— 高速道路



▲市町村情報

Products! 各地域の主な農林水産物

丹後地域

米、小豆、黒大豆、みず菜、さつまいも、トマト、メロン、ねぎ、ごぼう、梨、茶、肉用牛、乳用牛、木材、炭、サワラ、カタクチイワシ、マアジ、ブリ、ズワイガニ、ぐじ、カキ、トリガイ



米



梨



乳用牛



炭



ズワイガニ



ブリ

中丹地域

米、小豆、黒大豆、えだまめ、万願寺とうがらし、みず菜、きゅうり、茶、丹波くり、肉用牛、乳用牛、鶏卵、肉用鶏、木材、しいたけ、サワラ、カタクチイワシ、マアジ、ブリ、ズワイガニ、アユ、カキ、トリガイ



米



万願寺とうがらし



肉用鶏



丹波くり



サワラ



トリガイ

南丹地域

米、黒大豆、小豆、みず菜、伏見とうがらし、ねぎ、えだまめ、かぶ、さといも、丹波くり、肉用牛、乳用牛、豚、鶏卵、木材、まつたけ、しいたけ、アユ



黒大豆



みず菜



肉用牛



豚



丹波くり



アユ

京都市・乙訓/山城地域

米、茶、ねぎ、なす、ほうれんそう、小松菜、赤紫蘇、トマト、いちご、伏見とうがらし、花菜、だいこん、にんじん、さといも、いちじく、かき、はなしょうぶ、カラー、北山杉、木材、竹材、しいたけ、たけのこ、アユ



賀茂なす



ねぎ



茶



しいたけ



たけのこ



アユ

福岡方面

名古屋・東京方面

京都市・乙訓/山城地域

インタビューにご協力いただいた移住者の方々が暮らしている市町村



福知山市



京丹波町



宮津市



和束町

大阪府

奈良県

0km 10km 20km

